

令和4年（2022年）度
（第64期）

事業計画書
収支予算書

自 2022年4月1日
至 2023年3月31日

公益財団法人中外創薬科学財団

公益財団法人 中外創薬科学財団 令和4年(2022年)度事業計画書

(令和4年(2022年)4月1日から令和5年(2023年)3月31日まで)

当財団は昭和35年(1960年)に文部省の承認により財団法人として設立され、平成22年(2010年)に公益財団法人に移行いたしました。主な公益目的事業といたしましては、薬物治療ならびに新医薬品に関する基礎的・独創的な研究助成を中心に事業を行って参りました。平成31年(2019年)4月に、同じく中外製薬が出捐している一般社団法人中外Oncology学術振興会議(CHAAO)と合併し、新たな「公益財団法人 東京生化学研究会」として発足いたしました。CHAAOはわが国のがん研究並びにがん医療の発展、そしてがん医療の受益者であるがん患者さんへの貢献を目指して平成21年(2009年)10月に設立され、その後おこなって参りました事業をCHAAO事業として継続して活動して参りました。

令和3年(2021年)に両組織の完全事業統合を目的に内閣府に事業内容の変更申請を行い、同年12月の承認取得に伴い、令和4年(2022年)4月からは事業内容を変更するとともに名称も「公益財団法人中外創薬科学財団(略称：C-FINDs)」に変更して新たなスタートを切ることとなりました。

今回の申請で公益目的事業として新たに取り組む事業は、褒章事業として創設した「石館・上野賞」並びに助成事業として海外留学助成金事業であり、いずれも若手研究者の育成及びグローバルな創薬研究の推進、支援を強化いたします。

1. 令和4年(2022年)度事業計画

(1) 経常収益と経常費用

令和4年(2022年)度の経常収益のうち、出捐会社である中外製薬(株)より受取寄附金として計画している421,000千円並びに一般寄附金1,500千円及び基本財産公社債益3,000千円、合計425,500千円を見込んでおります。出捐会社からの421,000千円の受取寄附金については、公益目的事業費と法人会計(管理費)の按分比率が75:25の配分に設定されており、それに従い計画策定を行っております。特に令和4年度は、事業内容変更に加え、財団名称の変更も行うことから、ホームページの作成、助成金システムの新規作成、銀行口座名義変更に伴う雑費、新聞広告宣伝費など一時的に発生する費用が見込まれております。令和4年(2022年)度の予算計画は公益目的事業費として380,000千円、法人会計(管理費)として105,250千円を計上し、合計59,750千円の赤字の予算計画となっております。これについては、支払助成金として計上している特別研究助成金の29,000千円は、特定費用準備資金の口座から拠出されます。また、令和3年(2021年)度の公益目的事業費がCOVID-19の感染影響により27,500千円の黒字が見込まれており、令和4年(2022年)度の公益目的事業に計上し解消を図ります。残りの3,250千円が実質的な赤字となる見込みです。なお、令和4年(2022年)度の公益目的事業に係る費用については、昨年度まで行っていた事業と事業内容変更により刷新した事業との端境期となっているため、昨年度に採択された旧事業が混在しております。

(2) 資金調達及び設備投資の見込みについて

- ① 資金調達の見込みについて
予定はありません。
- ② 設備投資の見込みについて
予定はありません。

(3) 各公益目的事業の計画

【令和4年度の事業一覧】

褒章事業	石館・上野賞（新規） JCA-永山賞（JCA-CHAAO 賞から名称を変更して継続）
助成事業	研究助成金 A（令和3年（2021年）度の募集で終了） 研究助成金 I（新規） 研究助成金 II（新規） 特別研究助成金（継続） SRG2021、SRG2022（特定費用準備資金より拠出） アジア地域招聘国際共同研究助成金（令和3年（2021年）度の募集で終了） 国際交流研究助成金（新規 令和4年（2022年）度は募集のみ） 海外留学助成金（新規） 海外派遣補助金（継続） 海外招聘補助金（個人及び学術団体）（継続） 奨学金（継続） 臨床腫瘍学教育プログラム派遣補助（継続）
フォーラム事業	国際がんフォーラム 2022（IAA02022）（継続） フォーカスシンポジウム（継続） 研究助成報告会（継続）
教育資材・資料の刊行	助成研究報告集（継続） Proceedings of IAA02021（国際がんフォーラム 2021 記録集）（継続） 令和4年（2022年）度改訂 抗腫瘍薬一覧表・ポケット版（継続）

【各種事業内容】

① 石館・上野賞（新設）＜添付書類 1＞

令和4年（2022年）度より財団の筆頭事業として創設。生命科学研究・創薬科学研究あるいは臨床研究において独創的発見・発明を行い、かつそれを基盤として将来も画期的成果をあげる事が期待される若手研究者に対して授与する。

令和4年度の採択件数は1件1名とし、トロフィー及び副賞の5,000千円を授与する。

なお、授賞式及び記念講演会はJCA-永山賞と合同で行う。

② JCA-永山賞（旧称：JCA-CHAAO 賞）

JCA-永山賞（JCA-CHAAO 賞より名称変更）は、本財団と日本癌学会が共同で日本癌学会学術賞の一つとして創設した賞で、「日本発の新たな抗がん剤・治療法に関する研究・開発を行い、がん医療の発展に多大に貢献する成果物を創出した個人又はグループに対してその功績を称え、今後のがん研究の一層の振興を図る」ことを目的に表彰を行う。

日本癌学会が公募を行い、日本癌学会賞等選考委員会に本財団から2名が選考委員として加わり、1名または1グループの候補者選定を行い、日本癌学会理事会で決定後に本財団理事会に報告する。日本癌学会学術総会授賞式を行い、後日に受賞記念講演会を開催する。トロフィー及褒賞金2,000千円（個人の場合1,000千円）を授与する。なお、受賞記念講演会は石館・上野賞の表彰式と合同で行う。

③ 研究助成金 A

令和3年（2021年）度に採択した12件に対する2年目の助成金の贈呈を行う。1件2,000千円で総額24,000千円の贈呈を行う。

④ 研究助成金 I＜添付書類 2＞

創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究に関して、注目すべき革新的業績をあげている研究者に対し、研究助成金 I を贈呈する。以下の4つの応募区分の研究テーマより募集を行う。

- (i) 化学あるいは物理学を基盤とした創薬および創薬関連研究
- (ii) 生物学あるいは基礎医学を基盤とした基礎および応用研究
- (iii) 臨床医学を基盤とした研究
- (iv) がんに関する基礎および応用研究

令和4年度は、応募区分テーマ(i)～(iv)の中から10件(1件4,000千円を初年度2,000千円、第2年度2,000千円に分けて贈呈)程度に贈呈を行う。総額20,000千円の贈呈を行う。

⑤ 研究助成金 II <添付書類3>

創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究において、画期的成果をあげており、さらに意欲的に研究に取り組む研究者に対し、研究助成金 I で定めた応募区の研究テーマに対する募集を行い、原則45歳以下の若手研究者(出産・育児等のライフイベントを考慮)に助成金の贈呈を行う。令和4年度は、18件(1件1,500千円)程度に贈呈を行う。総額27,000千円の贈呈を行う。

⑥ 特別研究助成金 SRG2021

令和3年(2021年)度に研究テーマ「ウイルス性感染症 and/or がん」に採択された5件(1件6,000千円を初年度3,000千円、第2年度3,000千円に分けて贈呈)について2年目の贈呈を行う。贈呈総額となる15,000千円については特定費用準備資金より拠出する。

⑦ 特別研究助成金 SRG2022 <添付資料4>

令和4年(2022年)度に「申請時点から遡って2年以内に独立して新たに研究室を立ち上げた研究者、あるいは近い将来立ち上げることが確約されている研究者」の中から7件(1件2,000千円)程度に贈呈を行う。総計14,000千円。なお、費用は特定費用準備資金より拠出する。

⑧ アジア地域招聘国際共同研究助成金

令和3年度に採択となった15件(1件約5,500千円、初年度7件及び継続8件)に対して贈呈を行う。総計は82,500千円。なお、令和4年度の募集より「国際交流研究助成金」に変更して募集を行う。

⑨ 国際交流研究助成金 <添付資料5>

諸外国より若手研究者を日本の大学・研究機関に招聘し、日本と諸外国の若手研究者による創薬並びに薬物治療に関する共同研究を助成する事を目的として、最長2年間の滞在費(320千円/月)及び旅費を支給するとともに、受入研究者に研究助成金(年間1,500千円)を贈呈する。令和4年(2022年)度は、令和5年(2023年)度からの諸外国からの若手研究者の招聘として4件(1件5,540千円)程度の募集を行う。

⑩ 海外留学助成金 <添付資料6>

令和4年(2022年)度より、日本の若い研究者による海外研究室での創薬並びに薬物治療に関する海外留学研究に対して、滞在費及び旅費の補助を最長2年間行う。募集は1期、2期の年2回行う。令和4年度は1期、2期併せて4件(4,500千円/年、旅費は別途支給)程度に対し、滞在費及び旅費の贈呈を行う。

⑪ 海外派遣補助金 <添付資料7>

海外で開催される、創薬並びに薬物治療に関する国際会議への研究者の派遣に関して、旅費及び滞在費などの経費を補助する。募集は前半期、後半期の年2回に分けて行う。令和4年度は、前・後半期併せて2件(500千円以内/件)程度に贈呈を行う。

⑫ 海外招聘補助金 <添付資料8>

日本国内で開催される創薬並びに薬物治療に関する国際会議への研究者の招聘に関して旅費及び滞在費等の経費を補助する。募集は前半期、後半期の年2回に分けて行う。令和4年度は、前・後半期併せて10件(500千円/件)程度に贈呈を行う。

⑬ 海外招聘補助金(学術団体への補助)

日本癌学会学術総会並びに日本臨床腫瘍学会各学術集会において、がん研究・がん治療の拠点に日本がなることを目的に、将来が期待される諸外国の若手研究者を対象に各学会への参加、研究成果の発表を促進する支援事業を行っている。この事業の一部をトラベルグラント、トラベルアワードとして助成を行う。令和4年度は両学会併せて3,750千円(日本癌学会2,250千円、日本臨床腫瘍学会1,500千円)を贈呈する。

⑭ 奨学金 <添付資料9>

若手研究者の育成を目的に、日本の大学等研究機関において、創薬並びに薬物治療に関する研究に真摯に取り組む大学院生若しくは大学院研究生を対象として、奨学金(1件70千円/月)を給付する。令和4年度は10件程度の募集を行う。令和4年(2022年)度は令和3年(2021年)度に採択された12件に対し支給を行う。

⑮ 臨床腫瘍学教育プログラム派遣

日本の若手基礎研究者・臨床研究者の育成並びに海外研究者との研究ネットワーク形成を目的に、米国のSociety for Translational Oncology(STO)が主催する若手がん臨床研究者養成研修会(STO Fellow's Forum)に若手研究者を3名派遣する。IAAOアドバイザリーボードメンバー、理事、評議員に推薦され、申請を行った中から3名を選定する。令和4年(2022年)度は令和3年(2021年)度に開催予定であったSTOFFがCOVID-19により令和4年(2022年)の7月に延期となったため令和3年(2021年)度に採択された3名が参加となる。財団は3名分の受講料(10,000米ドル/件)、往復の旅費を負担する。

⑯ 国際がんフォーラム2022(IAA02022)の開催 <添付資料10>

日本のがん研究、がん治療の向上を目的として、がん研究領域における国内外の世界トップレベルの研究者・オピニオンリーダーを招聘し、国際がんフォーラム(IAAO)を日本にて開催する。日本の最先端のがん研究・治療を担う基礎研究者及びがん専門医約220名を招待し、公募により選定された若手研究者10~20名を加えて、総数約230~240名と招聘演者との情報交換・討議を行う。令和4年(2022年)度は、7月29・30日に六本木アカデミーヒルズ49にて開催する。演者は国内外より15名を予定しており、若手研究者は20名を令和4年(2022年)3月に募集を行う。

⑰ フォーカスシンポジウムの開催

地方大学、大学病院、がん診療拠点病院、研究所などにおける、がんの基礎・臨床研究の向上、さらには地方での標準治療の普及促進を目的に、世界の最新のがん研究・治療にスポットを当てた講演会の開催並びに講師派遣等の支援を行う。ホームページより上半期、下半期の年2回の募集を行い、年4件程度開催する。

⑱ 助成研究報告会の開催

研究助成金、国際交流研究助成金、海外留学助成金及びがん研究特別助成金のそれぞれの受贈者による研究成果の発表を行うとともに、研究者と財団関係者間の交流・親睦を図る。令和4年(2022年)度は令和5年(2023年)3月に開催する。

⑲ 教育資料・資料の刊行

国際がんフォーラム2021記録集(Proceedings of IAA02021)の刊行

令和3年(2021年)度助成研究報告集の刊行

令和4年(2022年)度改訂抗腫瘍薬一覧表及びポケット版の刊行

公益財団法人中外創薬科学財団
令和4年(2022年)度 石館・上野賞候補者 推薦要項

趣 旨	生命科学研究・創薬科学研究あるいは臨床研究において独創的発見・発明を行い、かつそれを基盤として将来も画期的成果をあげる事が期待される若手研究者に対して授与する。
候補者資格	1) 創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、注目すべき革新的業績をあげており、さらに意欲的に研究に取り組んでいる原則申請時に45歳以下の研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮） 2) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者 3) 営利企業に属している研究者は除く
推薦者	推薦件数は1推薦者につき1件とする。 1) 国公立私立大学研究科及び附属研究機関の研究科長等 総合大学：大学院研究科長（又は学部長） ※1 同一の研究科、学部の場合はいずれか1件の推薦とする ※2 大学附属病院に所属の場合、原則医学研究科長（医学部長）の推薦とする 単科大学：学長 大学附属研究機関等：代表責任者 2) 大学以外の公的研究機関の代表責任者（注）文部科学省 HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1286868.htm) 参照 3) 本財団の理事 4) 各学会の代表者 *推薦資格を持つ者が本人自身を推薦することはできない。
授与件数	原則1件（受賞者数は原則1名とする）
募集期間	令和4年（2022年）5月1日～6月30日
募集方法	本財団 HP よりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。 <u>申請は推薦者が行うこと。</u>
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
選考結果の通知	選考の結果は、9月頃に推薦者及び候補者に通知する。
贈呈式・記念講演会	受賞者には石館・上野賞として賞状並びにトロフィー及び副賞500万円を贈呈。 受賞者は2022年12月に行う JCA-永山賞との合同受賞記念講演会に出席し、講演を行う。

そ の 他	1) 受賞対象となった案件に関する情報（氏名、所属、略歴、受賞対象となった研究テーマ、研究内容等）を財団 HP 及び活動報告に公表・掲載する。 2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。
お問い合わせ	公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル 9 階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com

公益財団法人中外創薬科学財団
令和4年(2022年)度 研究助成金 I 募集要項

趣 旨	創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究に関して注目すべき革新的業績をあげており、さらに意欲的に研究に取り組む研究者に対して研究助成金を贈呈する。
応募資格	1)創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、注目すべき革新的業績をあげており、さらに意欲的に研究に取り組んでいる研究者 2)本財団が定める以下の4つの研究テーマに関する研究に従事している研究者 3)日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者 4)営利企業に属している研究者は除く
研究テーマ	(1) 化学あるいは物理学を基盤とした創薬及び創薬関連研究 (2) 生物学あるいは基礎医学を基盤とした基礎及び応用研究 (3) 臨床医学を基盤とした研究 (4) がんに関する基礎及び応用研究
助成金額	400万円(初年度 200万円、次年度 200万円に分けて交付)
助成期間	2年(助成金交付から2025年3月31日)
助成件数	10件程度
募集期間	令和4年(2022年)7月1日～8月31日
募集方法	本財団HPよりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は12月下旬にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。
助成金の交付	2023年1～3月頃に指定された銀行口座に振込み
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。 注)本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費/オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。
報告の義務	1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。 2) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時(令和7年(2025年)4月30日まで)にマイページより提出すること。

	<p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等を PDF にて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団HP及び活動報告に公表・掲載する。</p>
<p>お問い合わせ</p>	<p>公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人中外創薬科学財団
令和4年(2022年)度 研究助成金Ⅱ 募集要項

趣 旨	創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究において画期的成果をあげており、さらに意欲的に研究に取り組む研究者に対して研究助成金を贈呈する。
応 募 資 格	1) 創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、画期的成果をあげており、さらに意欲的に研究に取り組んでいる原則申請時に45歳以下の研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮） 2) 本財団が定める以下の4つの研究テーマに関する研究に従事している研究者 3) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者 4) 営利企業に属している研究者は除く
研究テーマ	(1) 化学あるいは物理学を基盤とした創薬及び創薬関連研究 (2) 生物学あるいは基礎医学を基盤とした基礎及び応用研究 (3) 臨床医学を基盤とした研究 (4) がんに関する基礎及び応用研究
助 成 金 額	150万円
助 成 期 間	1年（助成金交付から2024年3月31日）
助 成 件 数	18件程度
募 集 期 間	令和4年（2022年）7月1日～8月31日
募 集 方 法	本財団HPのよりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。
選 考 方 法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採 択 結 果 の 通 知	採否の結果は12月下旬にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。
助成金の交付	2023年1～3月頃に指定された銀行口座に振込み
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。 注）本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。
報 告 の 義 務	1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。 2) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時（令和6年

	<p>(2024年)4月30日まで)にマイページより提出すること。</p> <p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団HP及び活動報告に公表・掲載する。</p>
<p>お問い合わせ</p>	<p>公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人中外創薬科学財団
令和4年(2022年)度 特別研究助成金
SRG2022 (Special Research Grant 2022) 募集要項

趣 旨	財団が定める応募資格に適合する研究者に対して公募を行う。 応募資格あるいは研究テーマについては、複数ある特別研究助成により異なり、それぞれの特別研究助成は「SRG20XX」として区別されている。
応募資格	1)創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、革新的かつ注目すべき業績をあげている原則申請時に50歳以下の研究者 2)申請時点から遡って2年以内に独立して新たに研究室を立ち上げた研究者、あるいは近い将来立ち上げることが確約されている研究者。研究テーマは問わない 3)日本国内の大学及び研究機関において研究を行う研究者 4)営利企業に属している研究者は除く
助成金額	200万円
助成期間	1年(助成金交付から2024年3月31日)
助成件数	7件程度
募集期間	令和4年(2022年)7月1日～8月31日
募集方法	本財団HPよりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は12月下旬にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。
助成金の交付	2023年1～3月頃に指定された銀行口座に振込み
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。 注)本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費/オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。
報告の義務	1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。 2) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時(令和6年(2024年)4月30日まで)にマイページより提出すること。 3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人中外創薬科学

	<p>財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等を PDF にて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、略歴、研究テーマ、研究内容等）を財団HP及び活動報告に公表・掲載する。</p>
<p>お問い合わせ</p>	<p>公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人中外創薬科学財団
令和5年(2023年)度 国際交流研究助成金 募集要項

趣 旨	諸外国より若手研究者を日本国内の大学あるいは研究機関に招聘し、日本と諸外国の若手研究者による創薬並びに薬物治療に関する共同国際交流研究を支援することを目的として、最長2年間の滞在費を支給するとともに、受入研究者には国際交流研究の推進に必要な費用として研究助成金を贈呈する。
招聘される研究者の資格	1)博士号取得者もしくはそれと同等の資格を有する研究者 2)日本国内の研究者(受入研究者)と共同国際交流研究を計画し、かつ国内の受入研究機関において研究する場所を確保できる研究者 3)原則申請時に日本国外に滞在している研究者 4)原則申請時に40歳以下(出産・育児等ライフイベントを考慮)
受入研究者(申請者)の要件	日本国内の大学院医学(系)研究科、医学部、医科大学、大学院薬学(系)研究科、薬学部、薬科大学及びその他の関連研究機関に所属する常勤の研究者(講師相当以上)
助 成 金 額	招聘される研究者に対して、32万円/月の滞在費並びに来日一時金(20万円)と渡航航空券代金(一時金並びに航空券代金は、既に日本在住の場合は支払われません)。 受入研究者に対して、150万円/年の研究助成金
助 成 期 間	最長2年(来日から2年間) 原則として令和5年(2023年)4月以降9月までの間に来日又は研究を開始すること。
助 成 件 数	4件程度
募 集 期 間	令和4年(2022年)7月1日～8月31日
募 集 方 法	本財団HPよりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。 <u>申請は日本国内の大学あるいは研究機関等に所属する受入研究者が行うこと。</u> 【申請時必要書類】 ・受入研究機関の受入承諾書(※) ・招聘される研究者用申請書(FormA・英語)(※) ・招聘される研究者の学位証明書(写) 見込みの場合には、研究科長名等で発行した「見込み証明書」(写) ・招聘される研究者の履歴書(写真付)、業績目録

	<ul style="list-style-type: none"> ・母国の大学院の指導教員等からの推薦書 (FormB・英語) (※) (FormB が提出できない場合には FormC を提出すること) ・招聘される研究者を良く知る日本国内の大学及び研究機関の研究者 (受入研究者以外) の推薦書 (FormC) (※) <p>(※)フォーマットはマイページより入手すること。(※)のない書類のフォーマットは任意。システムフォーマットに入力する以外に上記の書類をアップロードで提出すること。</p>
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	選考結果は12月下旬にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。
助成金の交付	助成金は原則来日2週間前までに指定された銀行口座に振込み 滞在費は来日後原則毎月28日に振込み
助成金の使途	<p>受入研究者が受領する研究助成金については、研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。</p> <p>注) 本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。</p>
報告の義務	<ol style="list-style-type: none"> 1) 採用期間中は日本国内に滞在し、受入研究機関の研究計画に基づいて研究に専念し、他の業務に就かないこと。 2) 採用期間中は他の奨学金や研究助成金を受領しないこと。 3) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。 4) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時にマイページより提出すること。 5) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。 例文 [和文]：本研究は、公益財団法人中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。 [英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs. 6) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールに

	て変更内容について財団宛に報告すること。
そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> 1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。 2) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団 HP 及び活動報告に公表・掲載する。 3) 財団に対する申請、照会等は全て受入研究者を通じて対応すること。
お問い合わせ	<p>公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル 9 階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人中外創薬科学財団
令和4年(2022年)度 海外留学助成金 募集要項

趣 旨	海外の大学等の研究機関において創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究を行う事を目的とした海外留学を促進するために、若手研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮）に最長2年間の留学に伴う経費を補助する。
応募資格	<ol style="list-style-type: none"> 1) 創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究を行うために、1年以上の海外留学を開始する研究者。 2) 博士号取得者もしくは留学開始までに博士号取得見込みである研究者で原則、申請時に35歳以下の研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮）。 3) 本財団が定める以下の研究テーマに関する研究に従事すること。 4) 留学先研究機関の責任者または受入研究室の責任者の承諾を得ている者。受入先承諾書（レターヘッド付き書面にて受入先責任者のサインがあるもの）を添付すること。 5) 営利企業に属している研究者、営利目的の民間研究所等への留学は除く。 6) 本財団研究助成金、奨学補助金に申請中もしくは助成期間中の場合、本助成金を申請することはできない。 7) 申請者の研究に直接関係のある指導者からの承諾書を提出できる者。
研究テーマ	<ol style="list-style-type: none"> (1) 基礎生命科学研究：日本人の死因が高位であるがん、循環器疾患、老衰、呼吸器疾患、認知症といった領域を中心として、その病態バイオロジーの解明・理解にかかわる研究など。 (2) 創薬基盤研究：革新的創薬に必要な基幹技術(有機化学合成、スクリーニング技術、AI創薬、マイクロバイオーム創薬などの新規技術を含む)に関する研究など。 (3) 創薬応用研究：基礎から臨床に至るトランスレーショナルな研究や薬物の作用機序や動態を研究し、合理的薬物治療を確立するための研究など。
助成金額	滞在費 450万円/年（往復海外渡航費は別途支給）
助成期間	最長2年間
助成件数	1・2期併せて4件程度
募集期間	1期：令和4年（2022年）4月15日～5月31日 2期：令和4年（2022年）11月1日～12月15日

募集方法	<p>本財団 HP よりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。</p> <p><u>申請は留学する研究者本人が行うこと。</u></p> <p>【申請時必要書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請対象者の研究に直接関係のある指導者からの承諾書 (※) ・履歴書 (※) ・海外学術研究機関の受入承諾書 (レターヘッド付き書面) <p>(※)フォーマットはマイページより入手すること。(※)のない書類のフォーマットは任意。システムフォーマットに入力する以外に上記の書類をアップロードで提出すること。</p>
選考方法	<p>選考委員会で審議し、理事会で決定する。</p>
採択結果の通知	<p>採否の結果は、1期は9月頃、2期は3月頃にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。</p>
助成金の交付	<p>原則留学出発日1か月前に指定された銀行口座に振込み</p>
報告の義務	<ol style="list-style-type: none"> 1) 留学先出発日までに留学先住所及びE-mailアドレス等を必ず報告すること。また、留学先が途中で変更になる場合や帰国時にも必ず報告すること。 2) 留学1年後、2年後に研究報告書を助成期間終了後1か月以内にマイページより報告する。研究報告の内容については、事前に留学先に報告を財団宛に行うこととの了解を得ておくこと。 3) 帰国後直近の財団が主催する研究報告会にて発表を行うこと。 4) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。 <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.</p> <ol style="list-style-type: none"> 5) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、届出を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1) 往復の海外渡航費は別途チケット(プレミアムエコノミークラス)を支給する。 2) 本助成金は、本財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する

	者であっても、申請する事ができる。
お問い合わせ	公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 海外留学助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル 9 階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com

公益財団法人中外創薬科学財団
令和4年(2022年)度 海外派遣補助金 募集要項

趣 旨	海外で開催される創薬並びに薬物治療に関する国際会議への研究者の派遣に関して旅費及び滞在費などの経費を補助する。 募集は年度の前半期(4月～9月)と後半期(10月～3月)に開催予定の国際会議に対して、2回に分けて行う。
応募資格	海外で開催される創薬並びに薬物治療に関する国際会議において招待講演並びに特別講演を行う研究者(一般の口頭発表あるいはポスター発表などは対象外)
助成金額	50万円以内/件
助成件数	前・後半期併せて2件程度
募集期間	① 前半期(4月～9月)に開催予定の会議に対して 令和3年(2021年)12月16日～令和4年(2022年)1月31日 (募集は既に終了しています) ② 後半期(10月～3月)に開催予定の会議に対して 令和4年(2022年)7月1日～7月31日
募集方法	本財団HPよりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。 <u>申請は招待講演並びに特別講演を行う研究者本人が行うこと。</u> 【申請時必要書類】 ・当該会議からの講演依頼状(電子メール可)の写し ・招待講演で発表することが明記されている当該会議のプログラム ただし、申請時に間に合わない場合は提出予定時期を記載した理由書を添付すること。 *システムフォーマットに入力する以外に上記の書類をアップロードで提出すること。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は、前半期は3月、後半期は9月にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。
助成金の交付	原則国際会議開催の1か月前に指定された銀行口座に振込み
助成金の使途	学会への参加に必要な経費(渡航費、滞在費等)
報告の義務	1)帰国後1か月以内に、「研究報告書」をマイページより提出すること。 2)申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。

そ の 他	1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。 2) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、会議名等）を財団 HP 及び活動報告に公表・掲載する。
お問い合わせ	公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル 9 階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com

公益財団法人中外創薬科学財団
令和4年(2022年)度 海外招聘補助金 募集要項

趣 旨	日本国内で開催される創薬並びに薬物治療に関する国際会議への研究者の招聘に関して旅費及び滞在費等の経費を補助する。募集は年度の前半期(4月～9月)と後半期(10月～3月)に開催予定の国際会議に対して、2回に分けて行う。
応募資格	日本国内で開催される創薬並びに薬物治療に関する国際会議へ招聘する海外研究者(一般の口頭発表或いはあるいはあるいはポスター発表などは対象外)
助成金額	50万円以内/件
助成件数	前・後半期併せて10件程度
募集期間	① 前半期(4月～9月)に開催予定の会議に対して 令和3年(2021年)12月16日～令和4年(2022年)1月31日 (募集は既に終了しています) ② 後半期(10月～3月)に開催予定の会議に対して 令和4年(2022年)7月1日～7月31日
募集方法	本財団HPよりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。 <u>申請は会議の会長(学会長または実行委員長)が行うこと。</u> 【申請時必要書類】 ・招聘される研究者の講演依頼承諾書(電子メール可)の写し ・招聘される研究者が招待講演で発表することが明記されている当該会議のプログラム ただし、申請時に間に合わない場合は提出予定時期を記載した理由書を添付すること。 *システムフォーマットに入力する以外に上記の書類をアップロードで提出すること。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は、前半期は3月頃、後半期は9月頃にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。
助成金の交付	原則国際会議開催の1か月前に指定された銀行口座に振込み
助成金の使途	学会への参加に必要な経費(渡航費、滞在費等)
報告の義務	1) 当該会議終了後1か月以内に、「研究報告書」をマイページより提出すること。 2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて

	変更内容について財団宛に報告すること。
そ の 他	1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。 2) 採択された申請に関する情報（申請者及び招聘される研究者の氏名、所属、会議名等）を財団 HP 及び活動報告に公表・掲載する。
お問い合わせ	公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル 9 階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com

公益財団法人中外創薬科学財団
令和5年(2023年)度 奨学金 募集要項

趣 旨	若手研究者の育成を目的に、日本の大学等研究機関において、創薬並びに薬物治療に関する研究に真摯に取り組む大学院生若しくは大学院研究生を対象として、奨学金を給付する。
応 募 資 格	1) 日本の大学等研究機関において、創薬並びに薬物治療に関する研究に真摯に取り組む大学院生若しくは大学院研究生、並びに翌年度大学院進学予定者。 2) 本財団以外より1件10万円を超える奨学金等助成金を受領している方は除く
助 成 金 額	7万円/月
助 成 期 間	1年であるが、標準修業年限内であれば繰り返し応募可能 (助成期間は最長で標準修業年限となる)
助 成 件 数	10件程度
募 集 期 間	令和4年(2022年)11月1日～12月15日
募 集 方 法	本財団 HP よりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。 <u>申請は交付対象者を推薦する研究指導者が行うこと。</u> 【申請時必要書類】 ・履歴書(写真付)(※) (※)フォーマットは申請 Web システム(マイページ)より入手すること。(※)のない書類のフォーマットは任意。システムフォーマットに入力する以外に上記の書類をアップロードで提出すること。
選 考 方 法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採 択 結 果 の 通 知	採否の結果は3月にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。
補助金の交付	原則、3か月分を4、7、10、1月(原則20日)に、指定された交付決定者本人の銀行口座に振込み
報告の義務	1) 「研究報告書」を助成期間終了時(令和6年(2024年)3月31日まで)にマイページより提出すること。 2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。
そ の 他	1) 本奨学金は、返還の義務はない。

	<p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団 HP 及び活動報告に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9 階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人東京生化学研究会
 (2022年4月より公益財団法人中外創薬科学財団に名称が変更になります)
 IAA02022 若手研究者聴講参加 募集要項

趣 旨	IAA02022 (国際がんフォーラム)では、一部若手研究者を対象に聴講参加の公募枠を設けます。
開 催 概 要	開催日時：2022年7月29日(金)、30日(土) 開催会場：六本木アカデミーヒルズ 49 演者情報：1 st Announcement を参照
応 募 資 格	1) がん研究の若手の基礎研究者、臨床研究者及びがん専門医 2) 原則申請時 35 歳以下の研究者 (出産・育児等ライフイベントを考慮) 3) 論文投稿等でがん領域に優れた研究実績があること 4) 英語での講演を聴講でき、かつ研究に関する議論に参加ができること 5) 原則、2 日間の IAA02022 全日程に参加可能なこと 6) 企業に所属の方は対象外とする
助 成 件 数	10～20 名程度
募 集 期 間	令和4年(2022年)3月1日～3月31日
募 集 方 法	当財団 HP よりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。
選 考 方 法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採 択 結 果 の 通 知	採否の結果は5月末にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。
参加に関わる経費	1) 参加費は無料 2) 交通費補助：航空券あるいは新幹線に利用が必要と認められる方にはチケットを現物提供する 3) 宿泊費補助：宿泊が必要と認められる方には開催1日目の宿泊を提供する(宿泊先の指定は不可)
報告の義務	1) フォーラム終了後に「報告書」を(令和4年(2022年)8月30日まで)にマイページより提出すること。 2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。
そ の 他	1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。 2) 採択された申請に関する情報(氏名、所属、研究テーマ、研究内容等)を財団HP及び活動報告に公表・掲載する。

お問い合わせ	公益財団法人東京生化学研究会 (2022年4月より公益財団法人中外 創薬科学財団に名称が変更になります) 事務局 IAAO 担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル 9 階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: iaao@c-finds.com
--------	--

令和4年(2022年)度 収支予算書(正味財産増減予算書)

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日 (単位:円)

科 目	公益目的事業費	法人会計	合 計	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	3,000,000	0	3,000,000	
② 特定資産運用益	0	0	0	
③ 受取寄付金(出捐寄附)	315,750,000	105,250,000	421,000,000	
(一般寄附)	1,500,000	0	1,500,000	
経常収益計	320,250,000	105,250,000	425,500,000	
(2) 経常費用				
① 事業費			0	
役員報酬	11,500,000	0	11,500,000	
給料手当	20,500,000	0	20,500,000	
福利厚生費	4,800,000	0	4,800,000	
会議費	200,000	0	200,000	
旅費交通費	49,100,000	0	49,100,000	
通信運搬費	1,600,000	0	1,600,000	
消耗品費	500,000	0	500,000	
印刷製本費	8,000,000	0	8,000,000	
賃借料	18,500,000	0	18,500,000	
諸謝金	12,800,000	0	12,800,000	
支払表彰金	7,000,000	0	7,000,000	
支払助成金	100,000,000	0	100,000,000	
支払補助金	120,000,000	0	120,000,000	
委託費	3,000,000	0	3,000,000	
会場費	11,000,000	0	11,000,000	
情報調査費	2,000,000	0	2,000,000	
審査料	8,500,000	0	8,500,000	
雑費	1,000,000	0	1,000,000	
事業費計	380,000,000	0	380,000,000	
② 管理費				
役員報酬	0	5,600,000	5,600,000	
給料手当	0	22,100,000	22,100,000	
退職給付費用	0	2,600,000	2,600,000	
福利厚生費	0	3,500,000	3,500,000	
会議費	0	10,000,000	10,000,000	
旅費交通費	0	300,000	300,000	
通信運搬費	0	700,000	700,000	
減価償却費	0	2,100,000	2,100,000	
消耗什器備品	0	100,000	100,000	
消耗品費	0	600,000	600,000	
印刷製本費	0	3,600,000	3,600,000	
水道光熱費	0	1,600,000	1,600,000	
賃借料	0	12,500,000	12,500,000	
租税公課	0	150,000	150,000	
支払寄付金	0	2,500,000	2,500,000	
委託費	0	10,000,000	10,000,000	
新聞図書費	0	300,000	300,000	
雑費	0	27,000,000	27,000,000	
管理費計	0	105,250,000	105,250,000	
経常費用計	380,000,000	105,250,000	485,250,000	
当期経常増減額	△ 59,750,000	0	△ 59,750,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
当期経常外収益計			0	
(2) 経常外費用				
当期経常外費用計			0	
当期経常外増減額			0	
当期一般正味財産増減額			△ 59,750,000	
一般正味財産期首残高			269,000,000	
一般正味財産期末残高			209,250,000	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額			0	
指定正味財産期首残高			500,000,000	
指定正味財産期末残高			500,000,000	
III. 正味財産期末残高			709,250,000	